

こんにちは！今回は7/22（日）に行われた「夏 NESSO ライブ」の様子をお伝えします！

まず、NESSO ライブとは…ご存じだと思いますが念のため復習しておきますと「1989年までの曲を高校生たちが演奏する」ライブです。場所は梅田地下の大阪府警コミュニティプラザ。引率した顧問 古川は梅田ダンジョンに翻弄され、危うく全員で遭難するところでした。それでは早速ご覧ください！



今回、本校から出演したのは3年生と1年生混合の1バンド。演奏順はなんと2日目の一番最後でした。3年生は場数を踏みまくってるので大丈夫だったでしょうが、1年生にとっては大変なプレッシャーだったことと思います。心なしか顔が引きつって…いや、気のせいでしょう。



1曲目は石川さゆりの「津軽海峡冬景色」。上野発の夜行列車降りたときから～♪私も大好きな曲です。行ったことないのに津軽海峡に行った気分になります。曲としての難易度はそれなりにあると思いますが見事に歌い上げ、演奏しました。

2曲目は吉幾三の「おら東京さ行ぐだ」。1曲目とは全く違い、コミカルな雰囲気になりました。よく見ると虫かご、タンクトップ、タオル、麦わら帽、そして中央のお祭り男。写真ではわかりにくいですが口周りにひげも書き込んでます。体を張るスタイルはぶれません。

会場の広さに限りがありましたが、客席は超満員でした。しかも客層は人生の先輩たちで溢れており、

自分たちが弾きたい曲を演奏して自己満足することでは決して盛り上げることができません。自分のためではなく、聴いてくださる方のことを思いながら、心に響く演奏をすること。これが誰かを喜ばせることに繋がります。また、知らない時代やジャンルの曲に触れることは一演奏者としていい経験になると思います。今回のライブでは2日間の締めくくりとして、しっかりと役割を果たしてくれました。



**お疲れ様でした！！！！！！**